

宇治情報

No.105

(体験集通算 455号)

宝 蔵

第68回宝蔵神社盂蘭盆供養大祭について

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

宝蔵会の皆様には日頃、宇治別格本山の諸活動に、ご協力、ご愛念を頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、二〇一九年八月に開催されました第六十四回宝蔵神社盂蘭盆供養大祭以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点



から盂蘭盆供養大祭は中止されていましたが、この度四年ぶりに開催されました。八月十八日の「自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊祭」と十九日の

「宝蔵神社盂蘭盆供養大祭 本祭」は、総裁・谷口雅宣先生が斎主としてご奉祀くださいり、白鳩会総裁・谷口純子先生にご臨席頂き、滞りなく終えることができました。皆様方のご協力ご愛念に心より感謝申し上げます。

今年、コロナ感染症の対策の他に、熱中症に対する注意が求められました。特に十八日の「自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊祭」につきましては、事前に「熱中症警戒アラート」が京都府で発令されましたら、同祭典は自然災害物故者慰霊塔前ではなく、大拝殿から遙拝で行われることになっておりました。京都府では八月に入って連日のように同アラートが発令されておりました。しかし、不思議と祭典の前日と当日の朝には、同アラートは発令されず、予定通り自然災害物故者慰霊塔前で執り行うことが出来ました。翌十九日は午前九時から大拝殿におきまして、「宝蔵神社盂蘭盆供養大祭 本祭」が厳かに執り行われ、滞りなく終えることが出来ました。同祭（次頁に続く）

典の中で、この一年間に昇天されました、四十二柱の特別幹部物故者の御霊様の祭文が奏上されました。

一方、霊牌祭祀につきましては、これまで宝蔵神社の霊殿に祭祀されて、一年以上経過した霊牌(三七九万六九三九柱)につきまして、八月十六日に「送霊祭・みたまぬきの儀」を、引き続き「霊牌奉送の儀」が執り行われ、翌十七日の午前八時三十分からは、「送霊祭・浄火の儀」が執り行われて、全ての霊牌は浄火焼納されました。

さらに、同大祭に向けて、全国各教区及び、アメリカ、カナダ、オーストラリア、台湾等の海外から送られてまいりました霊牌につきましては、当別格本山の本部講師(補)をはじめ、職員、パートタイマー、アルバイト、研修生が招霊祭員となつて、五回の「霊牌合祀祭」を執り行い、全ての霊牌を奉安祭祀いたしました。

祭祀された霊牌は「〇八万一四四一柱」でした。

新たに祭祀されました御霊様は、日々聖經読誦の供養を受けて、霊界においてますます自由自在の境涯に昇ら

れ、それぞれの家の守り神としてお働き下さり、さらに、本尊神霊の諸神菩薩様のお導きとお守りのもと、人類

随想

明るい心は明るい心をよぶ

祭司部

岡田 伊都子

八月十七日は早朝行事の先導の担当でした。その朝の大拝殿には、穏やかに安らかな雰囲気の中に、「いよいよ総裁先生ご夫妻をお迎えすることできる」という喜びが感じられました。

大祭は四年ぶりなので、これまでとは状況も違い、私たちにもさまざまな変化がありました。祭司部では、神舞姫の三名全員が「宝蔵神社盂蘭盆供養大祭」を全く経験していないという奇蹟が起りました。

神舞姫さんたちはさぞ緊張していることだろうと、私は入山したばかりの頃を思い出しました。大祭の三日間はすべてが初めての経験で、あれよ、あれよと、右往左往している間を通り過ぎていったという記憶でしたが、境内は活気に満ちて、「総裁先生ご夫妻のお

光明化運動・国際平和信仰運動に霊界からお働き下さるのであります。

出ましを、ご先祖と共に心からお待ち申し上げておりました」という想いがこだましているように感じました。参道には提灯が取り付つけられ、あかりが灯されていて、風にそよぐ光景を見て、幽玄な雰囲気感極まったあの気持ち、今も鮮明に残っています。

一週間ほど前のことですが、八月に入り、どんどん大祭モードになってきたので、ひとりの神舞姫さんに「最近どうですか?」と声を掛けました。する



と、「この前の霊牌合祀祭で、満足さんという苗字の霊牌を見つけたんです。満



セージ』の中で、『感謝の心』が『感謝の心』を呼ぶのであり、『明るい心』が

足さん っていう苗字、すごくないですか？ 満足さん、満足さん っていうも呼ばれているんですよ。満足さんって、いいなあ」という言葉が返ってきました。

満足という言葉は、心が満ち足りているさまを表現しています。満足家という苗字の霊牌を目にして、そのように受け止める感性と、緊張感の漲るこの時期に、それも楽しもうとする心に感銘を受けました。

私はその日から、彼女には「満足さん」という言葉で声を掛けるようになりました。他の神舞姫さんたちとも「あなたは素晴らしい神の子さんです。私も素晴らしい神の子です」と、練成会で言なっていたように、お互いを祝福の言葉で挨拶するようになりました。

谷口清超先生は『智慧と愛のメッ

『明るい心』を呼ぶのだ。」とお書きくださっています。

神舞姫さんたちが、それぞれの持ち味を生かしながら補い合って、懸命に大祭の準備をしている姿を、私はとても愛しく感じました。

そして二十日の朝、「今朝の日供も暑かったあ」と神舞姫さんの屈託のない声が響き、各々の役割を無事に果たし終えた満足感が充分に伝わってきました。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

R. T (60代〈女性〉)

この度教化部長のご愛念により、教化部職員二日間交代で受講させていただくことになりました。

講師の方達、職員の皆様、研修生の皆様のおかげと立ち振る舞いや服装、見習うべきことが多々ありました。宇治駅に到着してお迎えのバスに

宝蔵神社と各社の日供は、一年

三百六十五日行われ、祥月命日供養祭も、新年祭や大祭で繰り上げて執り行われる期間がありますが、毎日行われています。絶え間なく続くことで、培われ受け継がれる大切な何かがあるように感じました。

今年の大祭は、二十代半ばの神舞姫さんたちのような若い新たな人たちへと引き継がれていくよるこびを感じ、希望に満ちた大祭でした。

乗ったとたん、気持ちには別世界に入っていました。

私は見かけは明るいのですが病気がかりしていて、「何故三姉妹の中で他の姉妹は健康なのに私だけが…」と思っていました。

頭では真理はわかっているつもりでしたが講話を聴いているうちに、心の深いところで劣等感があり、いつも周りに気づかないで喜べ (6頁に続く)

9月 ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付/曜日	日付/曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト
2日 土	自分を好きになる	10:20~11:05	開会の祈り・神のみ、善のみが實在	樺本 一子	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		11:15~12:00	かけがえのない神の子のあなた	鶴岡 俊光	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15~14:00	自分の善さを認め、表現しよう	岡田 浩二	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		14:15~15:00	生長と喜びを味わって生きる	清水 志郎	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		15:00~15:35	「自己礼拝の神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
3日 日	明るく楽しく 生きよう	10:20~11:05	開会の祈り・誰の中にもある神の子の光	清水 志郎	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		11:15~12:00	明るいは、あなたらしく生きること	樺本 一子	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	明るさが明るく人生を引き寄せる	小野 大作	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		14:00~14:45	光明の生活法	堀端 芳樹	「二百字日記1」『如意自在の智慧365章』
		14:45~15:20	「感謝講行」実修・閉会の祈り	樺本 一子	
9日 土	世界は 愛に満ちている	10:20~11:05	開会の祈り・万物の奥に神の愛がある	岡田 浩二	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		11:15~12:00	愛と感謝から幸福が始まる	千羽 真平	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	千羽 榛子	
		13:15~14:00	真理と生活	堀端 芳樹	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		14:15~15:00	行く先はただ光のみ	樺本 一子	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		15:00~15:35	「神を讃える神想観」実修・閉会の祈り	樺本 一子	
10日 日	幸せは 神の子の自覚から	10:20~11:05	開会の祈り・神はすべてを遍く照射す光	樺本 一子	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		11:15~12:00	あなたは神の子、運命の主人公	阿部 秀輝	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	思い切って立ち上げられ、道はそこから開けていく	新宮 一	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		14:00~14:45	すべての生命に祝福礼拝	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」『夢の地平線』
		14:45~15:20	「観音菩薩講行」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
16日 土	喜びの 先祖流産児供養	10:20~11:05	開会の祈り・生き通しの生命(いのち)	岡田 浩二	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		11:15~12:00	喜びの先祖・流産児供養について	堀端 芳樹	「霊供養入門」
		12:00~13:15	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:15~14:00	生かされていることに感謝しよう	岡田 伊都子	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		14:15~15:00	あなたは必ず幸せになれる	清水 志郎	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		15:30~16:30	「先祖・流産児供養祭」		
17日 日	すべてを生かし 万物と調和する	10:20~11:05	開会の祈り・神八愛也善一元	清水 志郎	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		11:15~12:00	愛を与えたとき、自分も救われる	小野 大作	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	大調和の生活を送るには	樺本 一子	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		14:00~14:45	神の子の光が世界を照らす ～神・自然・人間の調和する世界へ～	岡田 浩二	「二百字日記1」『伸び行く日々言葉』
		14:45~15:20	「四無量心を行する神想観」実修・閉会の祈り	岡田 浩二	
23日 土	祈り合いの神想観	10:20~11:05	開会の祈り・無いものは無い!神のみが實在!	岡田 浩二	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		11:15~12:00	常に祈りと共に～神想観は素晴らしい!	阿部 秀輝	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	高 千穂	
		13:15~14:00	心明るく、和顔、笑顔で	清水 志郎	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		14:15~15:00	祈りは必ず叶えられる	樺本 一子	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		15:00~15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	樺本 一子	
24日 日	運命は変えられる	10:20~11:05	開会の祈り・神の護りは完璧であり、神の導きは完全である	清水 志郎	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		11:15~12:00	過去はない、今を完全に生きよ	千羽 真平	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	輝く未来が待っている	新宮 一	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		14:00~14:45	心と運命	堀端 芳樹	「夢の地平線」『神と偕に生きる真理365章』
		14:45~15:20	「実相円満講行」実修・閉会の祈り	岡田 浩二	
30日 土	「浄心行」	10:20~11:05	開会の祈り・罪本来なし!	樺本 一子	「二百字日記1」『人生の断想』
		11:15~12:00	新生の喜び～浄心行の意義・説明～	清水 志郎	新しい文明を築こう・中巻』
		12:00~13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	藤本 和博	
		13:15~14:00	父母の愛に導かれて	岡田 伊都子	「二百字日記1」『人生の断想』
		14:10~15:25	「浄心行」実修・閉会の祈り	岡田 浩二	聖経「甘露の法雨」『万物調和六章経』
(10月) 1日 日	調和した生活を 送るには	10:20~11:05	開会の祈り・永遠の拠り所は「神」のみ	岡田 浩二	「二百字日記1」『人生の断想』
		11:15~12:00	どんな境遇も魂を磨くための砥石	樺本 一子	「二百字日記1」『人生の断想』
		12:00~13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	心から赦したとき、人生が変わる	鶴岡 俊光	「二百字日記1」『人生の断想』
		14:00~14:45	神の子の自覚を深める	堀端 芳樹	「二百字日記1」『人生の断想』
		14:45~15:20	「如意宝珠經」実修・閉会の祈り	清水 志郎	

「ご先祖と共に喜びの一日講話」聴講にぜひお越しください

※参加人数は先着40名までとなっております。

◆お申し込み方法（締切：参加前日まで）

- ・練成部へのお電話(0774-21-2153)にて名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝えていただくか、申込フォーム(Facebook及びホームページ、右のQRコードから入れます)にて、必要事項を入力してお申し込みください。

※参加申し込みは参加前日までのみとなっております。

◆奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

体温37.0度以上の方、咳が出る等体調不良の方

※受付で検温を実施いたします

◆参加に当たっての主な注意事項

- ・本山内ではマスク着用を推奨しております(一枚50円で受付でも販売しています)。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ソーシャルディスタンス(約2m)を守り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。



申込フォーム
QRコード



★土日講話参加者の宿泊を受付いたします

◆受付対象者（現時点では以下の方が対象です。ご理解のほどよろしくお願いたします。）

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方
- ・遠方にお住まい等の理由で、両日参加するには宿泊施設を必要とされる方

◆料金

4,500円＋土曜日の昼食代(御随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分＝3,000円》＋《参費(1泊食事付)＝1,500円》です)

◆申し込み方法等

・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話（練成部：0774-21-2153）により予約手続きをしてください。

・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

・その他詳細につきましては、ホームページまたは右のQRコードより「宿泊案内手引き」をご覧ください。

※宿泊条件等でご相談がありましたら練成部までご連絡ください



「宿泊案内手引き」

★講話参加の際に電車を利用される方に向けまして、京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎いのバスを手配いたします。

・出発時間：京阪宇治駅9：45発、JR宇治駅9：55発

・集合場所：各駅ロータリー

(運転手が「生長の家」のプラカードを持って立っています)

となり、出迎いは上記時間の1回のみであり、各駅時間となりましたら出発いたします。希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等でバスが時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願申し上げます。)



(3頁から続く)ない自分がいることに気が付きました。いつも比べられて育ってきて、自信のない自分がいました。自分をあまりにも大事にしないで自己讃嘆もしないでいては神様の方に向いていない事になると、改めて気が付きました。

これからは喜んで、喜んで、「何があっても大丈夫！私はずばらしい神の子だ」と毎日繰り返し、神想観を丁寧にし、神の子の自覚を深めたいと思います。また神想観の半分はひとのために祈ると神様と波長が合うと教えていただきました。実行します。また来させていただきます。

U. O

(50代) (女性)

数年ぶりに来させていただき、浄まった宇治の大講堂で聴く講話は、どれもスーッと心に入ってきて「そうだった、そうだった！」と何度も気づかされました。

清水講師からは「光と闇は全く関係ない。光が百、闇はゼロ、二つを認めている心は迷いの心」「光一元の人生観



をコトバで丁寧丁寧に認めていく」という言葉がとても心に残りました。

榎本講師からは「神の子の生き方は、安心して生きること」だと聴きました。そして、神癒祈願などの祈りを出すときは、書く時から(書く前から)「すでに祈りは効かれています。有難うございます」と思うことが大事。どんなに欲張ってもいい！「すでにこうなりました。既に与えられています」と思うことが大事だと教えていただきました。

新宮講師からは「神想観を感謝観にする」、また自分の事を拝む時間と自分以外のことを拝む時間の両方をするとういこということを学ばせていただきました。

岡田浩二講師の「実体のない物質に振り回されるのは迷い。全ての人、物事の奥に働く神のみが実在。そして、唯々観ずることが尊い」という言葉がとても印象的で心に残りました。

「祈り合いの神想観」実修では、祈る方、祈られる方、すべてが一つという実感が湧いてきました。講師の皆様方、有難うございました。
昼食ではとてもおいしいうどんなど、たくさんの愛念の詰まった食事を有難うございました。

とても勉強になり、有意義な一日となりました。

S. A

(40代) (女性)

初めて宇治別格本山の「一日講話」に参加させていただきました、とても心が浄まり、貴重な一日となりました。

清水講師の今の明るさからは、過去は攻撃的で、引きこもり、うつ病を経験されていたなんて想像もつきませんでした。でも生長の家の信仰を続けられ、ここまで変わられた事に只々ビックリ！尊敬です。私も神想観を丁寧に積み重ねて行きたいと思いました。

新宮講師が中高生練成会で「悪はない！」と言われたことが嬉しかったと感じられて、中学二年生から神想観を続けられていること、本当にすごいと



謝の思いで
ご講話を聴
かせていた
だきました。
ご講話以
外でもバス
の送迎、お

思いました。当時自分に自信がなかつたので、私もいつも自分のことが嫌いで好きになれず、生長の家にご縁を頂き少しずつ心が変わっていったことを思い出しました。

榎本講師のご講話の中で「自分自身に感謝し、調和して、自分自身を受け入れて大好きになる」ことが大切であると話されたとき、「あ、そうだった！」と改めて心に刻まれました。常に思い出して忘れないようにしていきます。

以前宇治で研修生だった方が、しばらく教化部で働かれています。岡田浩二講師に大変お世話になったこと、投げやりになっていた自分に何回も声を掛けて、導いてくださったことを大変感謝しておられたことがありました。彼女が生長の家にご縁を頂けたのは岡田講師のおかげだったのだなあ、と感

いいお食事、会場の準備、受付など全てにおいてすばらしく、楽しい一日となりました。有難うございました。

K. S (50代) (女性)

数年ぶりに講話を聴かせていただくことになりました。

数年前からある人からの攻撃が続き、精神的にも参ってしまい、腹立たしさや止まらず、出来るだけ顔を合わさないようにしていました。思い出すと腹の底から湧き出るように怒りがわく自分に、「これではだめだ」と、知っている限りの行をしましたが、少しは落ち着いてきたのですが、どうもまだスッキリせずいました。

また子宮筋腫にも悩まされ、年齢的に問題ないと言われていますが出血が多く、こちらもやはりスッキリしない日を送っていました。体調的にも「今日だ！」ということ、来なければいけない要因が二つありました。

そんな思いで来て、第一講話での榎本講師の初めの言葉、「スッキリしましょう。本物が出たらスッキリする」を

聴き、求めているものとぴったり合い、来てよかったと思えました。

第二講話

の岡田浩二講師が警察官だった頃の話で、私が交通事故に遭ったときのことを思い出して、その時の警察官の不平等さがとても腹立たしく、まだそのことにしても自分の中で解決していません。と解かりました。岡田講師の「腹が立つ」という体験も今の私にあてはまるように思い、そんな話が聴けるとは思ってもみませんでした。

淨心行で「私は生まれ変わる」という自信が出てきました。

第三講話の岡田伊都子講師のお話を聴いていると、私自身の父母に対する行動、言動は何と感謝の出来ていないものかと気付かせていただきました。常に自分の思いが中心で、父母の思いを優先させることなく過ごしてきたように思います。本当に申し訳ないことをしました。

(10頁に続く)



第68回 宝蔵神社盂蘭盆供養大祭



本 祭





自然災害追悼慰霊祭



(7頁から続く) 楠本先生のお話を引用されて、「一生懸命行をしても、神のみ心に叶っていない信仰生活ではだめだ」と言われていたことを聴き、私が悩んでいたことが解決したように思います。

浄心行中には泣けなかったのですが、閉会の時最後の笑いで無性にこみあげてくるものがあり、泣けてきました。本当に来てよかった！また来たいと思います。有難うございました。

N. M

(80代)〈男性〉

八年ぶりに宇治別格本山に来ました。家内から「ただ行くだけでよい。境内に身をおくだけで癒されるから行って来たら？」と背中を押されて二日間講話に参加できました。

私は、今まで如何に家内をはじめ息子達の気持ちを理解せず我を通してきたか、二日間の受講で気が付きました。特に家内の度重なる「直して欲しい」との二つ二つの助言にも私は「わかった、わかった」と言って、自分ではわかったつもりで生活していました。



本当にはわかっていなかったことを宇治に来て本当に強く反省

し、自覚させていただきました。

今すぐに素直な気持ちに立ち返り、家内が願っていたことを実行していきます。そして、家族との幸せな家庭を再構築する事を決意しました。宇治別格本山の講師の皆さん、職員の方々有難うございました。

H. I

(60代)〈女性〉

講話を聴かせていただき、私は神の子であり、神の恵みそのものである。喜びそのものである。自分にとって問題と思っているものはほんの一部であり、他のことは与えられていることばかり。こうでなければ、こうあるべき

だと粹を作って、自分で問題を作って引っかかっているだけなのである。現象はないのであるから捉われず、すべ

ての人は完全円満な神の子であり、神に生かされている生命である。喜んで受け取ってよいのだと思わせていただくことが出来ました。

最後の「神を讀める神想観」の実修では、神に生かされ、神様から頂いた生命がとうとうと流れ入り、また沸き上がり「神様と一緒になんだ、知恵も愛も生命もすべて与えられている」と念じていると嬉しくて喜びが湧いてきました。

今日は息子と一緒に参加しました。以前宇治で研修生をさせていただき、宇治では大変お世話になった息子でした。息子は宇治が大好きなのに、本当は行きたいのに「あんなにお世話になった宇治に自分は何もしていない。自信もなく、恥ずかしくて行けない」などの想いで来ることが出来ませんでした。しかし、今日は素直になつてくれて、来ることが出来て、本人の魂がどんなに喜んでるかと思うと嬉しいです。有難うございました。

〈神癒祈願のお礼状〉



嫁の乳がんが完治

H・Y (女性)

昨年六月、嫁の乳がんが見つかり、すぐに神癒祈願を申し込み、治療終了まで一年間続けました。長い間お世話になり、本当にありがとうございました。ガンはステージIIで複数個あり、まだ三十代でもあったのでとても心配しました。半年間は副作用の強い抗ガン剤治療をしましたが、幸いなことととも効果があり、数回の点滴でガンが消えました！他への転移もなく、経過は大変順調で、ガン細胞が消失しているかの確認の手術も小さい範囲で済みました。

その後の放射線治療も、聞かされていた副作用が全くと言っていいほどありませんでした。本当にありがたいことに、治療期間を通して医師も驚くほど良い経過を辿り、今年六月に一年間の治療を終えました。

嫁本人の辛さはもちろん、子供たちの気持ちや息子の苦労を思うと、本当に胸の痛くなるような出来事でしたが、無事に皆笑顔で治療終了を迎えることができました。

素晴らしい治療効果はもちろんのこと、この間、病院や医療チーム、友人家が支えていただけことも含め、神癒祈願のお力を頂いたお陰と心より感謝申し上げます。本当に本当にありがとうございます。

夫の肺がん手術が成功

Y・K (女性)

お陰様で夫は肺がんの手術を無事に終えることができました。開胸してみると、夫の肺は通常とは少し変わった形をしていたそうで、主治医が予定し

ていたよりも完璧に患部を除去できたとのことでした。その後、続いた微熱も治まり、今はとても元気に過ごさせていたいております。

これからは日々、神の子の実相を観て、生かされた命を少しでもお役に立てますよう、過ごして参りたいと存じます。ありがとうございます。

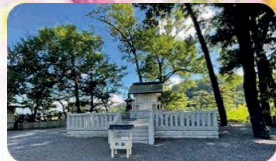
乳がん検査結果が異状なしでした

M・T (女性)

娘から乳がん検診の際、両方にしこりの影があると聞かされ、すぐに神癒祈願を申し込みました。右は大丈夫とのことで、左の繊維を取る組織診の精密検査の結果待ちでした。その間、毎日、時間があれば実相円満誦行を繰り返しました。一か月後の今日、連絡があり「異状なし」との診断結果でした。神癒の満願成就に心から感謝しております。神様ありがとうございます。

◆ 9月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

- 11日(月)10:00～ 自然災害並びに
世界規模感染症慰霊塔月次祭
- 13日(水)10:00～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
- 16日(土)15:30～ 先祖・流産児供養祭 ※参列可
- 19日(火)10:00～ 末一稲荷神社月次祭
精霊招魂神社月次祭



※「先祖・流産児供養祭」以外はすべて無参列となっております。
参列はご遠慮ください。

「先祖・流産児供養祭」は「ご先祖と共に喜びの一日講話」における行事として開催されますが、一日講話に参加されていない方でもご参列いただけます。ぜひご参列ください。
※供養祭における霊牌奉納をご希望の方は、当日午後2時30分までに大拝殿1階お受け所までお出しく下さい。

★オンライン個人指導(無料)のご案内★

時間：9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
岡田浩二本部講師補

(担当講師のご希望はお受けできません)

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp、または
Facebookページ「生長の家宇治別格本山」まで
メッセージをお願い致します。メッセージにお名前・
電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。
担当講師等の連絡事項を返信いたします。



練成会は“令和5年9月まで中止”が決定
しております。再開につきましては、
ホームページまたFacebookで確認する
か、お電話でお問い合わせください。
練成会再開までは、土日に「ご先祖と共
に喜びの一日講話」を開催いたします



宗教法人生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得

